

平成 31 年度入学者選抜学力検査問題

〈後期日程〉

小 論 文

(医学部 医学科)

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまでこの冊子を開いてはいけない。
- 2 問題はⅠとⅡの 2 問からなる。
2 問とも解答すること。
- 3 解答は必ず解答用紙の所定の欄に記入すること。
所定の欄以外に記入したものは無効である。
- 4 解答用紙は持ち帰ってはいけない。
- 5 問題冊子および下書き用紙は持ち帰ってよい。
- 6 解答にかかる前に必ず受験番号を記入すること。

I 次の問題文を読み、以下の質問に答えなさい。

著作権の関係上、この部分は公開していません。

著作権の関係上、この部分は公開していません。

(「昆虫—驚異の微小脳」水波誠 著 中公新書 2006 より抜粋、一部改変)

1) 神経細胞。

問 1 巨大脳を持つヒトは、繁殖戦略上、どのような脳と体が必要と考えるか、その根拠を明示し、600 字以内で説明しなさい。

II 次の問題文を読み、以下の質問に答えなさい。

著作権の関係上、この部分は公開していません。

著作権の関係上、この部分は公開していません。

(「完全な人間を目指さなくてもよい理由 遺伝子操作とエンハンスメントの倫理」マイケル・J・サンデル 著 ナカニシヤ出版 2010 より抜粋，一部改変)

- 1) 骨格筋が変性して壊死することで筋肉が萎縮し，筋力が低下していく遺伝性の疾患の総称。
- 2) アメリカンフットボールにおけるディフェンスチームのポジションの1つ。相手の選手に追いつくスピードと相手の選手にタックルを決めるパワーの双方が求められる。
- 3) 病気の治療を超えて，能力の向上などを目的として医学やバイオテクノロジーを用いることをいう。その目的に応じて，①遺伝子操作による筋力の増強などを目的とした肉体的能力の増強，②記憶などの認知力の強化などを目的とした知的能力の増強，さらには③攻撃性などの行動の矯正といった性質の「矯正」に分けることができる。
- 4) スポーツ・ユーティリティ・ビークル(Sport Utility Vehicle)の略称。「スポーツ用多目的車」と訳される。一般的にオフロード走破性が高く，一般道でも使える自動車を指す。

問 1 本文の内容をよく読み，「スポーツの中での遺伝子増強が道徳的に問題であるとすれば」どのような理由があると考えられるか，その根拠を明示し，スポーツにおける遺伝子増強問題について，道徳的な観点から 600 字以内であなたの考えを述べなさい。

